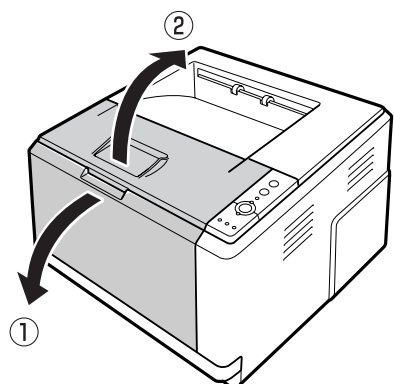


12 ①MPトレイを開けて、②カバーAを開けます。

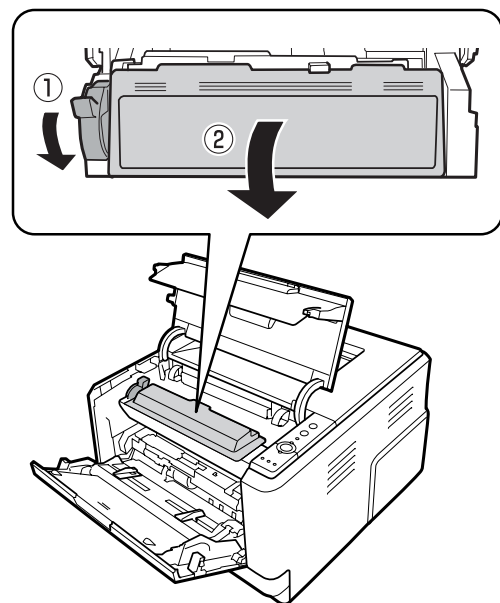


！重要

プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

13 現像ユニットをプリンターにセットした状態で、充てん用トナーカートリッジを取り外します。

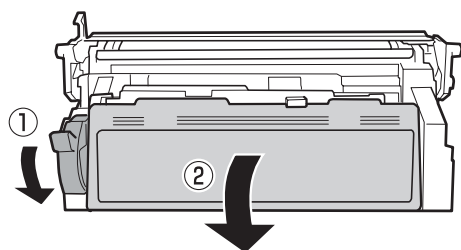
①現像ユニットの青いレバーを「カチッ」と鳴るまで下側に倒し、②充てん用トナーカートリッジを取り外します。



14 ③で取り外した現像ユニットから、トナーカートリッジを取り外します。

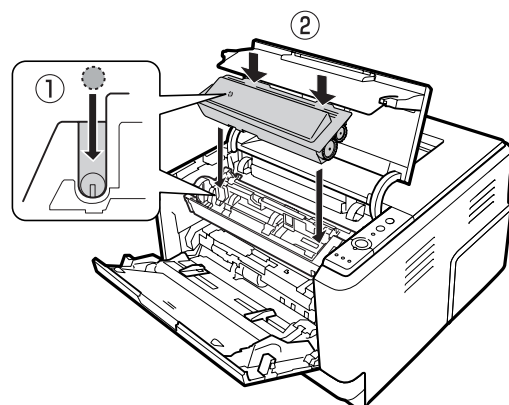
①現像ユニットの青いレバーを「カチッ」と鳴るまで下側に倒し、②トナーカートリッジを取り外します。

メンテナンスユニット交換前に使用していた
現像ユニットとトナーカートリッジ

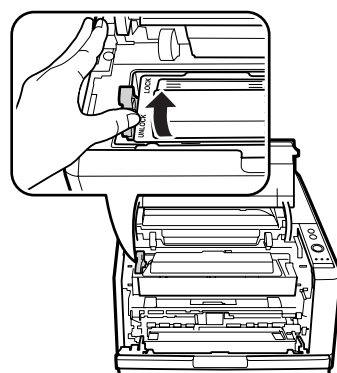


15 ④で取り外したトナーカートリッジを現像ユニットにセットします。

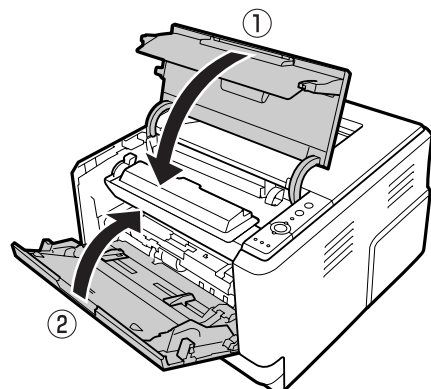
①トナーカートリッジの突起を現像ユニットの溝に合わせ、② [PUSH] 箇所を両手で押して「カチッ」と鳴るまで装着します。



16 現像ユニットの青いレバーを矢印の方向に戻して、トナーカートリッジを固定します。



17 ①カバーAを閉じて、②MPトレイを閉じます。



以上で終了です。

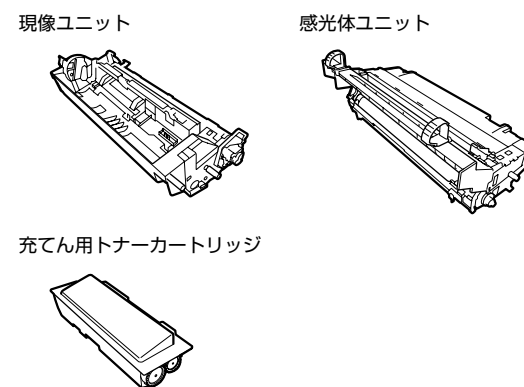
使用済み定期交換部品の処分

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

メンテナンスユニットの交換方法

本製品を安全にお使いいただくための注意事項は、プリンター本体のマニュアルにも記載されています。本書と併せて必ずお読みください。

付属品一覧



交換手順

⚠ 警告

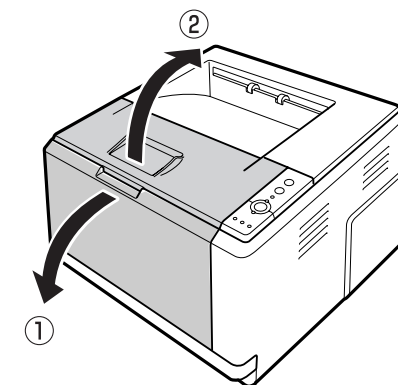
- ユーザー交換可能な定期交換部品（メンテナンスユニット）を、火の中に入れてください。トナーが飛び散って発火し、火傷をするおそれがあります。
- 製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。

⚠ 注意

メンテナンスユニットを交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。

1 プリンター本体の電源を切り、MPトレイまたは用紙カセットのいずれかに用紙がセットされていることを確認します。

2 ①MPトレイを開けて、②カバーAを開けます。

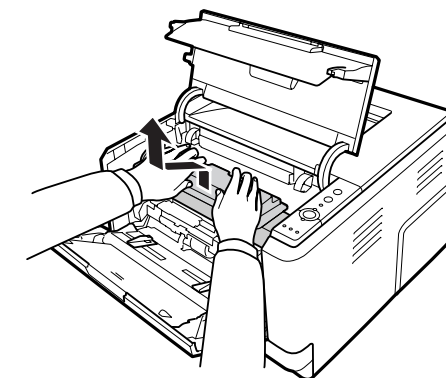


！重要

プリンター内部の転写ローラーやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

3 現像ユニットを取り外します。

現像ユニットとトナーカートリッジの [PUSH] 部分を両手で持って取り外します。



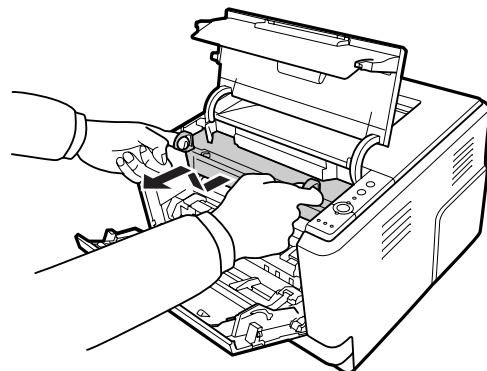
参考

現像ユニットに、トナーカートリッジが組み込まれた状態で取り外されます。この後の手順で、メンテナンスユニットに付属の充てん用トナーカートリッジを使ってトナー充てんをした後に、現在お使いのトナーカートリッジとの交換をしますので、一旦紙の上に置いて保管してください。

次のページに続く



4 感光体ユニットを取り外します。
緑色の取っ手を両手で持って取り外します。

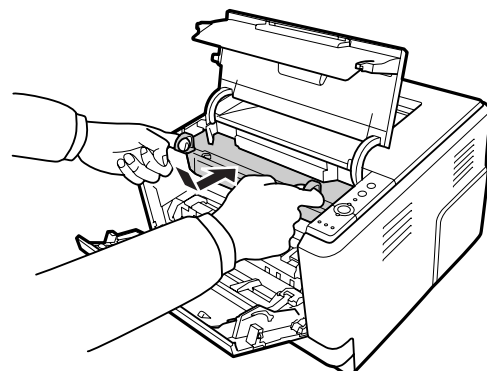


！重要

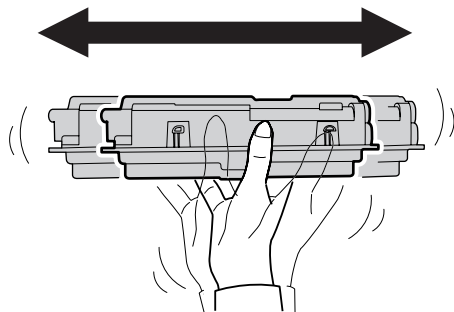
- 明るいところに長時間置かないでください。
- 感光体ユニットの感光体（ドラム）には絶対に手を触れないでください。また感光体の表面に物をぶつかけたり、こすったりしないでください。手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

5 新しい感光体ユニットを袋から取り出してセットします。

緑色の取っ手を両手で水平になるように持ち、本機内部の左右の溝に沿って、斜め下側に差し入れながら、奥に突き当たるまで押し込みます。



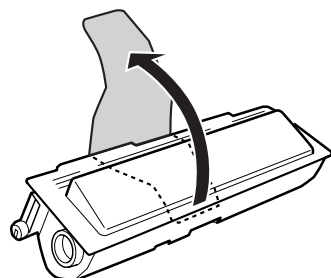
6 メンテナンスユニットの箱から、充電用トナーカートリッジを取り出し、左右に5～6回振ります。



！重要

- メンテナンスユニットに付属の「充電用トナーカートリッジ」は、新しい現像ユニットにトナーを充電させるためのトナーカートリッジです。交換時は、必ずメンテナンスユニットに付属の充電用トナーカートリッジをご使用ください。
- トナーカートリッジは、平らな面を下にして水平に振ってください。トナーがこぼれるおそれがあります。

7 トナーカートリッジに貼られているトナーシールをゆっくりはがします。

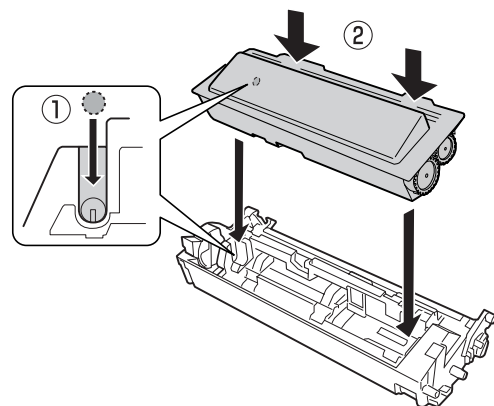


！重要

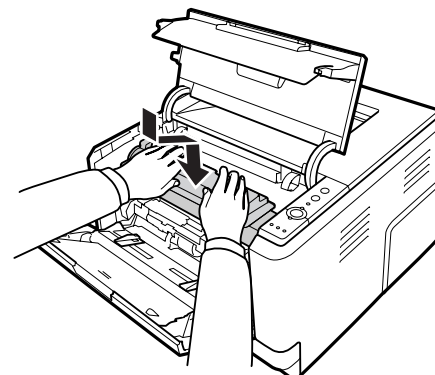
トナーシールをはがした後は、トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

8 新しい現像ユニットを袋から取り出して、充電用トナーカートリッジをセットします。

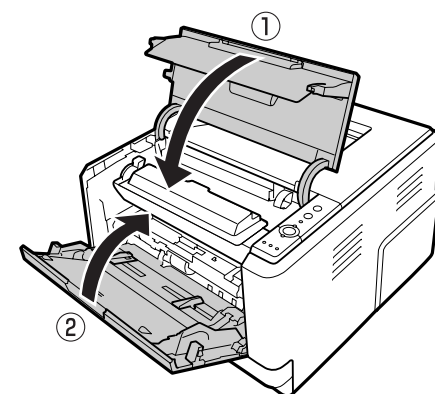
①トナーカートリッジの突起を現像ユニットの溝に合わせ、② [PUSH] 箇所を両手で押して「カチッ」と鳴るまで装着します。



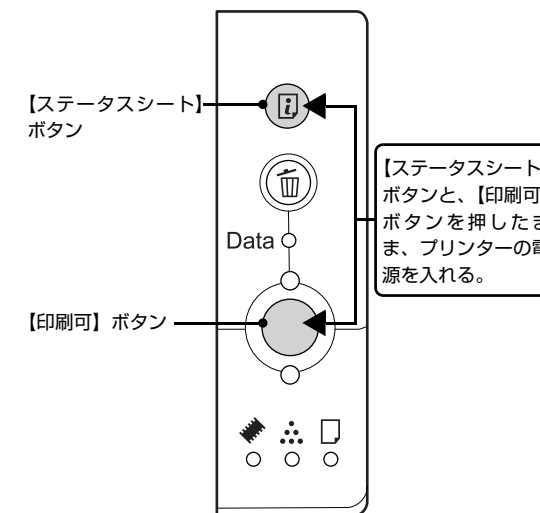
9 現像ユニットをセットします。
現像ユニットとトナーカートリッジの [PUSH] 部分を両手で持って、プリンター内部の左右の溝に沿って奥まで押し込んでください。



10 ①カバーAを閉じて、②MPトレイを閉じます。



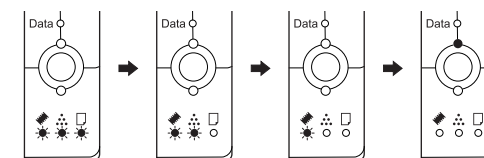
11 【ステータスシート】ボタンと【印刷可】ボタンを押したまま、電源を入れます。
トナーカートリッジの初期充電を開始します。



！重要

- 充電には約 15 分かかりますので、電源を切らずにお待ちください。
- 「用紙がありません」などプリンターにエラーが発生しているときは、充電ができないことがあります。用紙がセットされているか、紙詰まりしていないかなど、事前にプリンターの状態を確認してください。

このとき、充電の残り時間をプリンターのランプ表示でお知らせします。メモリーランプ/トナーランプ/用紙ランプが消灯し、印刷可ランプが点灯すれば終了です。



【残り時間 10分以上】 メモリー/ トナー/ 用紙 ランプ点滅	【残り時間 5分～9分】 メモリー/ トナー ランプ点滅	【残り時間 0分～4分】 メモリー ランプ点滅	初期充電 終了
---	--	----------------------------------	------------

次のページに続く

